現地開催プログラム

第1日目 8月24日(土)

開会式 第1会場（大ホール） 9:30～9:40

会長講演 第1会場（大ホール） 9:40～10:10

「望む場所で暮らす」を叶えるために

座長 ： 村嶋 幸代 氏 （湘南医療大学）
演者 ： 永田 智子 （慶應義塾大学）

特別講演 1 第1会場（大ホール） 10:20～11:10

鎌倉時代のケアとは ～極楽寺での実践から

講 師 ： 田中 密敬 氏 （極楽寺）
聞き手 ： みほとけ 氏 （浅井企画）

論文賞記念講演 第2会場（小ホール） 11:00～11:50

座長 ： 菊地 ひろみ 氏 （札幌市立大学）

優秀論文賞
脳損傷患者におけるJ-SDSA と自動車運転技能の関係

高間 達也 氏 （七尾自動車学校）

奨励論文賞
慢性呼吸器疾患患者に対する看護師・理学療法士・作業療法士による
在宅呼吸リハビリテーションの実践に関する質的研究

北村 智美 氏 （東京大学大学院、
一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構）

教育講演 1　第1会場（大ホール）　11:20～12:10

社会的処方と緩和ケア

座長 ： 石川 志麻 氏　（慶應義塾大学）
講師 ： 西 智弘 氏　（一般社団法人プラスケア）

会員報告会　第2会場（小ホール）　12:00～12:50

ランチョンセミナー 1　第3会場（集会室）　12:00～13:00

回復につながる在宅ケアとは～早期から戦略的にリフトを使って卒業に至った事例

座長 ： 石川 学 氏　（医療社団法人健育会 ケアセンターけやき ホーム長）
講師 ： 島川 弘実 氏　（笑顔の暮らしサポートオフィスとぅーり 代表
認定理学療法士(補装具) ノーリフトケアコーディネーター
福祉用具プランナー）

共催：株式会社モリトー

シンポジウム 1　第1会場（大ホール）　13:10～14:40

地域における居場所づくりの課題と展望

座　　長 ： 秋山 美紀 氏　（慶應義塾大学）
内山 映子 氏　（慶應義塾大学）
シンポジスト ： 坂倉 杏介 氏　（東京都市大学）
内藤 克子 氏　（鎌倉市）
片山 睦彦 氏　（社会福祉法人光友会）

シンポジウム 2　第2会場（小ホール）　13:10～14:40

在宅ケアの効果を評価する

座　　長 ： 木全 真理 氏　（川崎市立看護大学）
平原 優美 氏　（公益財団法人 日本訪問看護財団）
シンポジスト ： 山本 則子 氏　（東京大学大学院）
岩本 大希 氏　（WyL株式会社）
服部 昭博 氏　（特別養護老人ホーム 鈴鹿グリーンホーム）
山本 涉 氏　（慶應義塾大学大学院）

ワークショップ 1　第3会場（集会室）　13:10～14:30

これからの在宅ケア人材育成 ～新カリキュラム「地域・在宅看護論」を踏まえて～

座長 ： 臺 有桂 氏　（神奈川県立保健福祉大学）
　　高砂 裕子 氏　（一般社団法人南区医師会 南区医師会訪問看護ステーション）
講師 ： 石田 千絵 氏　（日本赤十字看護大学）
　　久万 美帆子 氏（横浜市踊場地域ケアプラザ 地域包括支援センター）
　　國吉 麻子 氏　（公益社団法人神奈川県看護協会 洋光台訪問看護ステーション）

学生向け企画　第4会場（会議室1）　13:30～14:30

Meet the expert! そこが知りたい在宅ケア ①

講師 ： 小早川 有子 氏（居宅介護支援事業所 藤の実 主任ケアマネジャー）
　　彦坂 陽子 氏　（メディケアクリニック石神井公園 管理栄養士）

シンポジウム 3　第1会場（大ホール）　14:50～16:20

在宅ケアにおけるビッグデータ/リアルワールドデータの活用と今後の展望

座　　長 ： 深堀 浩樹 氏　（慶應義塾大学）
シンポジスト ： 渡邊 亮 氏　（神奈川県立保健福祉大学）
　　河野 あゆみ 氏（大阪公立大学）
　　江頭 勇紀 氏　（神奈川県立保健福祉大学）

シンポジウム 4　第2会場（小ホール）　14:50～16:20

地域で構築する医療・福祉連携支援システム

座　　長 ： 坂井 志麻 氏　（上智大学）
　　石橋 みゆき 氏（千葉大学大学院看護学研究院）
シンポジスト ： 横山 宏美 氏　（横浜市）
　　村瀬 磨美 氏　（地域包括支援センター 鎌倉きしろ）
　　安部 淳子 氏　（米沢市立病院）

ワークショップ 2　第3会場（集会室）　14:50～16:10

望みをかなえる外出支援 ～障害があっても楽しもう～

座長 ： 渡邊 宏樹 氏　（湘南藤沢徳洲会病院）
講師 ： 菅原 健介 氏　（ぐるんとびー）
　　榊原 正博 氏　（NPO法人湘南バリアフリーツアーセンター）

第2日目 8月25日(日)

パネルディスカッション 1　第2会場（小ホール）　9:20～10:40

テレヘルスで実現する新しい在宅ケア

座　　長 ： 宮川 祥子 氏　（慶應義塾大学）
パネリスト ： 亀井 智子 氏　（聖路加国際大学）
黒木 春郎 氏　（医療法人社団嗣業の会 こどもとおとなのクリニック「パウルーム」）
楢崎 浩一 氏　（SOMPO Light Vortex）

ワークショップ 3　第3会場（集会室）　9:20～10:40

望む場所で暮らし続けるための移動・外出支援

座長 ： 丸山 祥 氏　（湘南慶育病院）
真志田 祐理子 氏　（慶應義塾大学）
講師 ： 竹井 隆晟 氏　（湘南慶育病院）
永島 匡 氏　（リハラボ訪問看護リハビリステーション町田店）
山田 雅司 氏　（トヨタ自動車株式会社 CV Company ）
勝 勇樹 氏　（鎌倉市役所）
齋藤 恵 氏　（鎌倉市役所）

教育講演 2　第1会場（大ホール）　9:30～10:20

訪問看護のパイオニアから見た現在の在宅ケア

座長 ： 片山 陽子 氏　（香川県立保健医療大学）
講師 ： 宮崎 和加子 氏　（一般社団法人だんだん会）

特別講演 2　第1会場（大ホール）　10:30～11:20

2024年改定を踏まえた在宅ケアのこれから

座長 ： 堀田 聰子 氏　（慶應義塾大学）
講師 ： 迫井 正深 氏　（厚生労働省）

パネルディスカッション 2　　第2会場（小ホール）　　10:50～12:10

地域の多様な居場所における専門職の役割とは？

座　　長 ： 吉江 悟 氏　（一般社団法人Neighborhood Care）
　　田口 敦子 氏　（慶應義塾大学）
パネリスト ： 吉江 悟 氏　（一般社団法人Neighborhood Care）
　　柳澤 優子 氏　（Life＆Com）
　　河村 詩穂 氏　（株式会社小杉湯）
　　佐藤 真治 氏　（帝京大学）
　　清水 智子 氏　（横浜市）

ガイドライン作成委員会企画　　第3会場（集会室）　　10:50～12:00

「在宅ケア実践ガイドライン2025（仮）」の作成

日本在宅ケア学会ガイドライン作成委員会
尾崎 章子 氏　亀井 智子 氏　平原 優美 氏
榎本 雪絵 氏　清水 恵 氏　河田 萌生 氏　河野 光伸 氏
増田 和高 氏　臺 有桂 氏　服部 ゆかり 氏

シンポジウム 5　　第1会場（大ホール）　　11:30～13:00

在宅ケアにおける地域資源としての高度実践看護

座　　長 ： 山岸 暁美 氏　（一般社団法人コミュニティヘルス研究機構）
　　鈴木 美穂 氏　（慶應義塾大学）
シンポジスト ： 後藤 智美 氏　（東京ほくと医療生活協同組合 生協浮間診療所）
　　行田 菜穂美 氏　（聖マリアンナ医科大学病院メディカルサポートセンター）
　　渡部 寛史 氏　（ノビシロクリニック藤沢）
　　抱井 洋介 氏　（埼玉県済生会鴻巣病院）

ランチョンセミナー 2　　第3会場（集会室）　　12:20～13:20

在宅療養者の『美味しい栄養』をまるっとささえる食の支援

座長 ： 結城 美智子 氏　（北海道大学大学院保健科学研究院 教授
　　基盤看護学分野 老年看護学）
講師 ： 米山 久美子 氏　（機能強化型認定栄養ケア・ステーションeatcoco 代表
　　医療法人社団白木会 木下皮フ科 地域栄養サポート自由が丘
　　慶應義塾大学看護医療学部 非常勤講師）

共催：株式会社大塚製薬工場

シンポジウム 6　第2会場（小ホール）　13:00～14:30

安心・安全に住み続けられる住まいづくり

座　　長 ： 本田 千可子 氏（東京大学大学院）
　　山本 なつ紀 氏（慶應義塾大学）
シンポジスト ： 伊香賀 俊治 氏（一般財団法人 住宅・建築SDGs推進センター/慶應義塾大学）
　　西田 佳史 氏（東京工業大学 工学院）
　　太田 智之 氏（兵庫県立福祉のまちづくり研究所
　　ロボットリハビリテーションセンター）

教育講演 3　第1会場（大ホール）　13:10～14:00

こどもホスピスの取り組み

座長 ： 叶谷 由佳 氏（横浜市立大学）
講師 ： 田川 尚登 氏（認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト）

政策提言委員会企画　第3会場（集会室）　13:30～14:40

シンポジウム ： 高度実践看護師は在宅ケアに何をもたらすか

座　　長 ： 高砂 裕子 氏（一般社団法人南区医師会
　　南区医師会訪問看護ステーション）
　　長江 弘子 氏（亀田医療大学看護学部）
シンポジスト ： 並木 奈緒美 氏（山梨県訪問看護支援センター）
　　島田 珠美 氏（川崎大師訪問看護ステーション）
　　藤野 泰平 氏（みんなのかかりつけ訪問看護ステーション）

学生向け企画　第4会場（会議室1）　13:30～14:30

Meet the expert! そこが知りたい在宅ケア ②

講師 ： 澤 朋希 氏（訪問看護ステーション ワースリビング座間 理学療法士）
　　遠藤 裕子 氏（医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院リハビリテーション部
　　言語聴覚士）

市民公開講座　第1会場（大ホール）　14:40～15:40

「住み慣れた自宅で最期まで…」をかなえるために ～在宅ケアのすゝめ～

講　師 ：大蔵 暢 氏（やまと在宅診療所白石）
ゲスト ：大竹 しのぶ 氏（女優）

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

閉会式　第1会場（大ホール）　15:50～16:00

オンデマンド配信プログラム

オンデマンド講演 1

在宅ケアにおける感情労働 ―その疲れはどこから来るのだろうか―

講師 ： 武井 麻子 氏　　（Office-Asako）

オンデマンド講演 2

ヤングケアラーをサポートする仕組みをどう作るか

講師 ： 澁谷 智子 氏　　（成蹊大学）

オンデマンド講演 3

共生社会の実現を推進するための認知症基本法とWell-being

講師 ： 森口 奈菜 氏　　（日本医療政策機構）

オンデマンド講演 4

Leveraging Artificial Intelligence to Enhance Home Healthcare Outcomes
―人工知能を活用して在宅医療の成果を高める―

講師 ： Maxim Topaz 氏（Columbia University School of Nursing）

オンデマンド講演 5

輪島の在宅ケアの今とこれから ―能登半島地震から半年を経過して―

講師 ： 小浦 友行 氏　　（ごちゃまるクリニック）

生涯教育委員会企画

なぜ在宅ケアを問い直すべきか ―イギリスからの提言―

講師 ： Bob Rhodes 氏 （英国Lives Through Friends 代表）

学会活動推進委員会企画

ICTや3Dプリンターを用いた「モノづくり」で在宅ケアを支える

講師 ： 林 園子 氏　　（一般社団法人ICTリハビリテーション研究会）

交流集会

交流集会1　第4会場（会議室1）　8月24日(土) 14:50～16:00

「望む場所で暮らす」をかなえるための在宅・救急外来間のシームレスな連携を考える
－頻回な救急外来受診高齢者と地域を“つなげる在宅ケア”のあり方－

吉丸 春香[1,2)]，寺本 千恵[2)]，大元 雅代[2,3)]，中西 友子[4)]，石川 伸昭[5)]，
具志 陽宏[6)]，上野 恵子[7)]，加澤 佳奈[8)]

1）にじのはな在宅看護センター　2）広島大学大学院 医系科学研究科
3）福山平成大学 看護学部　4）国家公務員共済組合会 名城病院
5）広島市宇品・似島地域包括支援センター
6）独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院
7）京都大学大学院 医学研究科　8）岡山大学大学院 学術研究院保健学域

交流集会2　第5会場（リハーサル室）　8月24日(土) 14:50～16:00

その人らしく生きるを支える在宅看護の事例検討会
～多職種・非多職種連携と家族の支援の力を発揮する～

藤井 かし子[1)]，渡辺 一夫[2)]，林 純子[3)]

1）東京家政大学健康科学部
2）日本メディカルファンド株式会社　ライフケアラボラトリー
3）東京家政大学健康科学部

交流集会3　第4会場（会議室1）　8月25日(日) 9:20～10:30

対象の生活と地域、多様性・複雑性を活かした看護の創造を目指す看護基礎教育
―地域・在宅看護論における看護過程の活用を考えるー

前田 修子，蘭 直美，福田 守良，伊藤 真夕

金沢医科大学看護学部在宅看護学

交流集会4　第5会場（リハーサル室）　8月25日(日) 9:20～10:30

大規模災害時、要配慮者が支援者として活躍するために：課題とアイデアの共有

古川 美和[1)]，荒井 芳紀[2)]，吉橋 ひとみ[3)]，合原 聡美[4)]

1）杏林大学保健学部看護学科看護養護教育学専攻
2）社会福祉法人美咲会地域包括支援センターみずほ苑みよし
3）杏林大学医学部付属病院
4）NPO 法人ミュー相談支援・地域活動支援センターライフサポート MEW

交流集会5　第4会場（会議室1）　8月25日(日) 10:50～12:10

訪問看護を変えるDX：生産性向上への道筋と成功事例の探求

坪田 康佑[1)]，池田 智[2)]，一色 淳之介[3)]

1）国際医療福祉大学保健医療学博士課程
2）第一薬科大学　看護学部看護学科
3）株式会社ゼスト

交流集会6　第5会場（リハーサル室）　8月25日(日) 10:50～12:10

在宅ケアのカスタマーハラスメントについて考える
～対策の基礎知識・法と倫理の側面から～

武 ユカリ[1)]，山崎 祥光[2)]

1）森ノ宮医療大学
2）弁護士法人御堂筋法律事務所

一般演題

A-1 群　認知症ケア1

8月24日（土）13:00～13:50　ギャラリー1
座長：上野 まり（日本在宅ケア教育研究センター）

A-1-1　療養生活をすごす人工肛門のある認知症高齢者とその家族への支援に関する文献研究

三島 奈菜[1)]，原 祥子[2)]，竹田 裕子[2)]
1）島根大学医学部附属病院
2）島根大学医学部地域・老年看護学講座

A-1-2　高齢者施設における排泄ケア介入研究の文献レビュー

福山 由美[1)]，堀口 奈緒子[1,2)]，古島 智恵[1)]
1）佐賀大学医学部統合基礎看護学講座
2）医療法人ひらまつ病院訪問看護ステーション

A-1-3　施設における認知症高齢者の排便ケアに関するスコーピングレビュー

堀口 奈緒子[1,2)]，福山 由美[2)]，江里口 八千代[3)]，上野 幸子[2)]，
古島 智恵[2)]
1）医療法人ひらまつ病院訪問看護ステーション
2）佐賀大学医学部統合基礎看護学講座
3）医療法人ひらまつ病院

A-1-4　認知症対応型共同生活介護事業所で生活する高齢者の清潔行為に関する意思決定における体験

福島 志穂
株式会社シャムロック　訪問看護ステーションさらん

A-1-5　栄養サポートチームが介入した認知症患者の退院後の食事状態に関する実態調査

伊達 啓子[1)]，木ノ下 智康[2)]，田中 誠也[2)]，佐竹 昭介[3)]
1）国立長寿医療研究センター　在宅医療・地域医療連携推進部　地域連携室
2）国立長寿医療研究センター　先端医療開発推進センター
3）国立長寿医療研究センター　老年内科部長

A-2 群　認知症ケア2

8月24日（土）14:00～14:50　ギャラリー1
座長：岡田 進一（大阪公立大学大学院）

A-2-1　認知症の人を含む地域在住高齢者の生きがい研究の動向

吉村 舞[1)]，進藤 ゆかり[1)]，大村 拓己[2)]，三田 来人[2)]，湯沢 修斗[2)]，
佐藤 みゆき[1)]
1）日本医療大学保健医療学部
2）日本医療大学保健医療学部看護学科

A-2-2　認知症高齢者への通所施設における認知症リハビリテーションの効果：
システマティックレビューとメタアナリシス

榎本 雪絵[1)]，河野 光伸[2)]，河田 萌生[3)]，久篠 奈苗[4)]，池田 信平[5)]，
石井 博之[1)]，石川 和枝[6)]，江藤 祥恵[7)]，大友 晋[8)]，大野 洋一[9)]，
岡 遥[10)]，桑原 良子[11)]，白坂 宏美[12)]，清水 恵[10)]，尾崎 章子[10)]，
亀井 智子[12)]

1）杏林大学　2）金城大学　3）聖路加国際大学　4）東京家政大学
5）東京工科大学　6）帝京大学医学部附属病院　7）前・聖路加国際大学大学院
8）川口市立医療センター　9）高崎健康福祉大学　10）東北大学大学院
11）松本看護大学　12）聖路加大学大学院

A-2-3　認知症高齢者を自宅で看取った配偶者の経験とそのプロセス：
Modified Grounded Theory Approach

白坂 宏美
聖路加国際大学看護学研究科

A-2-4　認知機能低下のある高齢者の睡眠改善への光に関する介入の効果
システマティックレビューとメタアナリシス

清水 恵[1)]，中本 五鈴[2)]，河田 萌生[3)]，服部 ゆかり[4)]，板橋 みずほ[5)]，
伊東 美緒[6)]，内田 陽子[6)]，大橋 由基[7)]，崎山 恵里那[6)]，志賀 悠[5)]，
杉本 健太郎[8)]，鈴木 峰子[9)]，杉本 知子[10)]，其田 貴美枝[11)]，東山 公美[12)]，
平尾 由美子[1)]，藤本 遼[13)]，南 琴子[5)]，Qi Lin[5)]，Shao Xinxia[5)]，
河野 光伸[14)]，榎本 雪絵[15)]，亀井 智子[5)]，尾崎 章子[1)]

1）東北大学大学院　2）東北大学大学院/ 東京都健康長寿医療センター研究所
3）聖路加国際大学　4）東京大学大学院　5）聖路加国際大学大学院
6）群馬大学大学院　7）洛和会音羽リハビリテーション病院
8）千葉県立保健医療大学　9）群馬県立県民健康科学大学　10）北里大学
11）青森県看護協会　12）聖路加国際病院　13）国立がん研究センター東病院
14）金城大学　15）杏林大学

A-2-5　認知症患者を対象とした在宅での非薬物療法に関する研究の国際動向
計量書誌学のアプローチによるネットワーク分析

海老澤 圭視
早稲田大学人間科学学術院

A-3 群　介護予防

8月24日（土）15:00～15:50　ギャラリー1
座長：村田 伸（京都橘大学）

A-3-1　地域在住高齢者における生活習慣と皮膚保湿機能との関連

柴田 りさ[1)]，大泉 綾亮[2)]

1）元四條畷学園大学
2）大阪公立大学

A-3-2　地域在住高齢者の生きがいのある生活に向けたテクノロジー利用ニーズ

真志田 祐理子，深堀 浩樹，宮川 祥子，新井 康通
慶應義塾大学看護医療学部

A-3-3　オンライン通いの場に関する研究の現状と課題：国内文献の検討

金森 弓枝[1)]，春山 瑠璃[2)]，大河内 彩子[1)]

1）熊本大学大学院生命科学研究部看護学分野
2）神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター

A-3-4　高齢女性における基本チェックリスト判定と口腔関連QOLとの関連

牛村 春奈[1)]，今井 秀樹[1)]，日髙 未希恵[2)]，室野 奈緒子[1)]，山路 朋子[1)]，桜井 志保美[1)]

1）石川県立看護大学看護学部
2）東京医科大学医学部

A-3-5　変形性膝関節症がある高齢者の主観的な改善についての文献検討
海外の縦断研究に焦点をあてて

中野 理恵[1)]，河原 加代子[2)]，早野 貴美子[1)]

1）防衛医科大学校医学教育部看護学科
2）東京都立大学　大学教育センター

A-4 群　家族支援1

8月25日（日） 9:20～10:10　ギャラリー1
座長：雨宮 有子（千葉県立保健医療大学）

A-4-1　在宅で暮らす認知症者の就労家族介護者における睡眠と介護・仕事役割間葛藤の因果関係

中本 五鈴[1,2)]，李 佳[1)]，スヌ ズマ[1)]，清水 恵[1)]，尾﨑 章子[1)]

1）東北大学大学院医学系研究科
2）東京都健康長寿医療センター研究所

A-4-2　都市部に暮らすがんの妻と死別した高齢男性の生活の再構築を促進する訪問看護師の関わり

森實 詩乃[1)]，諏訪 さゆり[2)]

1）関東学院大学大学院
2）千葉大学大学院看護学研究院

A-4-3　家族介護者の関係性の違いによる介護の捉え方について

入江 多津子，松浦 真理子，諏訪免 典子
SBC東京医療大学　健康科学部　看護学科

A-4-4　認知症の人を介護した経験をもつ男性における家族会参加継続の意義
男女共同の参加に着目して

川込 あゆみ[1)]，木村 美也子[2)]，戸塚 智美[1)]，小澤 美和[3)]，伊藤 祐子[1)]，秋山 巌[4)]，小山 史恵[5)]

1）東京純心大学看護学部
2）昭和女子大学人間社会学部
3）日本医療科学大学保健医療学部
4）群馬社会福祉専門学校
5）毛呂山町役場高齢者支援課

A-4-5　高齢者虐待における家族介護者支援に焦点を当てた研究の現状

飛田 幸宏[1)]，近藤 圭子[2)]

1）札幌市東区保健福祉部保健福祉課
2）札幌市立大学看護学部

A-5 群　障害者(児)支援･家族支援2

8月25日(日) 10:20～11:00　ギャラリー1
座長：田中 陽子（畿央大学）

A-5-1　障害のあるこどもたちの放課後等デイサービスの役割と課題
家庭、学校、放課後等デイ、相談支援事業所との連携の意義

人見 裕江[1)]，白倉 かずは[2)]，経広 明日香[3)]，新家 恵津子[2)]
1）合同会社ねこのてみつ　相談支援センターねこの手みつ
2）株式会社フリースタイルエンターテインメント　ふりーすたいる　のびのび事業所
3）株式会社フリースタイルエンターテインメント　ふりーすたいる　にこにこ事業所

A-5-2　在宅で障がい児を育てる両親のコペアレンティングの特徴
－障がい児の両親と健常児の両親の比較-

鈴木 江利子[1)]，荒木田 美香子[2)]，藤尾 祐子[1)]，小川 典子[1)]
1）順天堂大学保健看護学部
2）川崎市立看護大学

A-5-3　侵襲的人工呼吸器装着ALS患者と家族ペア3事例における発症後の心理的状態の変化と関連要因

平野 優子[1)]，秋山 美紀[2)]，大生 定義[3)]
1）慶應義塾大学看護医療学部
2）武蔵野大学ウェルビーイング学部
3）新生病院

A-5-4　訪問看護師によるヤングケアラーの存在への気づきと支援の実態

種市 ひろみ[1)]，菱田 一恵[1)]，宮本 圭[1)]，吉田 めぐみ[1)]，佐藤 知子[2)]
1）順天堂大学医療看護学部
2）順天堂大学医学部附属浦安病院

A-6 群　医療的ケア児支援

8月25日(日) 11:20～12:10　ギャラリー1
座長：牛久保 美津子（群馬大学大学院）

A-6-1　通所施設で経口摂取と胃瘻を併用する子の母親の思いに対する看護師の捉え

向井 博幸，土谷 仁美，渡邉 八重子
訪問看護ステーションパプリカ

A-6-2　幼児期の子どもを育てる母親のプロダクティビティ尺度の開発と信頼性･妥当性の検証

石村 珠美[1)]，片平 伸子[2)]，臺 有桂[3)]
1）国際医療大学小田原保健医療学部
2）国際医療大学大学院医療福祉学研究科
3）神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部

A-6-3　訪問看護師が認識している小児在宅移行支援における看看連携の現状と課題

藤本 真理子[1)]，黒原 かおり[1)]，岡本 三重子[1)]，住吉 和子[2)]
1）独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
2）岡山県立大学保健福祉学部看護学科

A-6-4　医療的ケア児を育てる親が育児に関係する意思決定で葛藤した経験

石川 桂，豊田 ゆかり，藤原 紀世子
愛媛県立医療技術大学保健科学部

A-6-5　幼児期の医療的ケア児に対する訪問看護師による発達支援

中川 智恵[1)]，岡野 明美[2)]，三輪 恭子[2)]
1）緩和ケア訪問看護ステーション架け橋
2）大阪公立大学大学院看護学研究科

A-7 群　ACP・地域共生社会

8月25日（日） 13:00～13:50　ギャラリー1
座長：平原 優美（日本訪問看護財団）

A-7-1　へき地で活動する訪問看護師のアドバンス・ケア・プランニングの実施上の困難と対応

橋本 紗織[1)]，斎藤 彩水[2)]，田村 直子[3)]，牛久保 美津子[1)]
1）群馬大学大学院保健学研究科
2）原町赤十字訪問看護ステーション
3）高崎健康福祉大学保健医療学部

A-7-2　高齢在宅療養者が希望する療養を叶えるために必要な支援
－介護力とACPに対するタイムリーな介入－

菅原 昌子
社会医療法人　延山会　西成病院　看護部

A-7-3　認知・生活機能の低下を自覚している高齢者の孤独感に関連する要因

井上 ゆりこ[1)]，中谷 久恵[1)]，小野 一惠[1,2)]，吉原 美香子[1)]，雷 汝欣[1)]，濱田 泰伸[1)]
1）広島大学大学院医系科学研究科
2）安田女子大学看護学部看護学科

A-7-4　認知症に焦点を当てた高齢者のwell-being尺度の因子妥当性

小野 一惠[1,2)]，中谷 久恵[1)]，井上 ゆりこ[1)]，濱田 泰伸[1)]
1）広島大学大学院医系科学研究科
2）安田女子大学看護学部看護学科

A-7-5　在宅療養・看取り啓発に関する調査
情報提供用DVD視聴結果（第1報）

スーディ神崎 和代[1)]，竹生 礼子[2)]，鹿内 あずさ[3)]，川添 恵理子[2)]，斎藤 千夏[4)]，中山 梨香子[4)]，郡 美代子[4)]，大村 里香[4)]，河田 真理子[4)]
1）医療創生大学国際看護学部
2）北海道医療大学看護福祉学部
3）北海道文教大学
4）3HR

A-8 群　ターミナルケア

8月25日（日） 14:00～14:40　ギャラリー1
座長：小林 裕美（株式会社 在宅看護実践研究所）

A-8-1　在宅終末期ケアにおける看護職・介護職・介護支援専門員の連携行動に関する尺度開発

小野 若菜子[1)]，竹森 志穂[1)]，森田 誠子[2)]，米倉 佑貴[3)]
1）東京都立大学大学院
2）日本赤十字秋田看護大学
3）聖路加国際大学大学院

A-8-2　訪問看護師ががん疼痛マネジメントで困難を感じる要因と学習ニーズ

沖村 愛子，林 直子
聖路加国際大学大学院看護学研究科

A-8-3　治療抵抗性心不全をもつ後期高齢者への訪問看護師による緩和ケア

扇谷 静香[1)]，川上 理子[2)]
1）社会医療法人 近森会 近森病院 訪問看護ステーションちかもり
2）高知県立大学 看護学部 看護学科

A-8-4　在宅看取りをした家族へのグリーフケアを行う訪問看護師の経験
子どもを看取る家族と母親を看取る家族を同時に支援したA氏の個別分析

村田 尚子[1)]，小林 裕美[2)]
1）同志社女子大学看護学部
2）(株)在宅看護実践研究所

B-1 群　退院支援1

8月24日（土） 13:00～13:40　ギャラリー1
座長：蒔田 寛子（豊橋創造大学）

B-1-1　退院前カンファレンスに参加する高齢者に対する急性期病棟看護師の看護実践
～高齢者の意向を尊重した療養生活の実現を目指して～

大山 まどか
独立行政法人地域医療機能推進機構　JCHO神戸中央病院　地域連携室

B-1-2　Web退院前カンファレンスについての検討
リモートデバイスを活用した柔軟な退院支援方法の選択

間 京佳，河井 多美子，神代 英子，座覇 綾花，幕内 理菜，宇山 武志
公益財団法人田附興風会　医学研究所北野病院　地域医療サービスセンター

B-1-3　入退院支援部門の看護師からみた介護支援専門員との情報共有や連携のあり方に対する認識

北林 正子，枝川 奈都美，山﨑 智可，河野 由美子
富山県立大学　看護学部

B-1-4　介護支援専門員は退院時看護サマリーから“連携”をどのように考えているか

川森 淳子
社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院

B-2 群　退院支援2

8月24日（土） 14:00～14:50　ギャラリー1
座長：三輪 恭子（大阪公立大学大学院）

B-2-1　病状不安定な独居高齢患者の自宅退院を叶えた多職種連携における退院支援看護師の役割

浅川 陽子[1)]，杉田 由加里[2)]
1）医療法人社団景翠会金沢病院地域連携部・訪問診療室
2）千葉大学大学院看護学研究院

B-2-2　短期記憶障害のある脳腫瘍患者とその家族への自宅退院に向けた意思決定支援

渡邊 まこ
和泉市立総合医療センター

B-2-3　医療処置が必要な高齢者への訪問看護師による在宅移行支援

乾 由美[1)]，川上 理子[2)]
1）高知県立大学　社会福祉学部
2）高知県立大学　看護学部

B-2-4　終末期癌患者の在宅復帰に向けての退院支援
お墓参りをしたい、希望を叶えるために

徳田 志津子
辻内科循環器科歯科クリニック

B-2-5　入院による身体機能の低下や医療処置を要する状態になった患者･家族の在宅生活への適応を促すための訪問看護師の看護実践内容
退院直後の特別訪問看護指示期間中の訪問看護に焦点をあてて

関口 亮子[1)]，高島 佳之[2)]，石川 武雅[1)]，深田 悠花[1)]，大原 千園[3)]
1）ななーる訪問看護デベロップメントセンター
2）梅花女子大学看護保健学部看護学科
3）関西医科大学看護学部

B-3 群　チームアプローチ

8月24日（土） 15:00～15:50　ギャラリー1
座長：矢庭 さゆり（新見公立大学）

B-3-1　運動支援機能を備えた透析患者運動支援システムの改良の検討

大川 明子[1)]，山本 奈津美[1)]，梅田 徳男[2)]
1）三重県立看護大学
2）元北里大学

B-3-2　離島で暮らす要支援高齢者の食生活に影響を与える諸要因

井上 高博[1)]，江 啓発[1)]，馬場 保子[2)]，石川 美智[2)]
1）名古屋市立大学大学院看護学研究科
2）長崎県立大学シーボルト校看護栄養学部

B-3-3　誤嚥性肺炎のリスクが高い在宅療養者と家族を対象とした言語聴覚士と訪問看護師の摂食嚥下支援内容と連携行動の実際

佐藤 直子[1)]，青木 可奈恵[1)]，田村 美菜子[1)]，佐治 ひろみ[1)]，
岩波 よう子[1)]，岡部 明子[2)]
1）タツミ訪問看護ステーション大和
2）東海大学医学部看護学科（非常勤教員）

B-3-4　治療継続希望が強い患者へのチームで取り組んだ意思決定支援

前野 しのぶ[1)]，谷口 香織[1)]，端 裕之[2)]，露木 茂[3)]
1）大阪赤十字病院看護部
2）大阪赤十字病院緩和ケア科
3）大阪赤十字病院乳腺外科

B-3-5　提案した1つの内容で5年振りの夫婦外食デートができた事例

小池 岳大
医療法人社団日高会平成日高クリニック総合ケアセンター

B-4 群　多職種連携1

8月25日（日） 9:20～10:10　ギャラリー1
座長：石垣 恭子（兵庫県立大学）

B-4-1　訪問看護師による多職種・多機関連携の意図と実践内容に関する文献検討
―乳幼児期の医療的ケア児とその家族に着目して―

藤井 愛[1)]，新井 香奈子[2)]
1）滋賀県立大学大学院　人間看護学研究科
2）滋賀県立大学　人間看護学研究院

B-4-2　神経発達症児の早期診断のための連携受診を振り返る

藤本 晃代，髙宮 静男，河野 洋美
たかみやこころのクリニック

B-4-3　ALS患者・家族における終末期療養への意思決定支援
ー在宅療養に強い不安を持つ家族への多職種での関わりー

増井 真名美[1)]，青山 真弓[1)]，岩田 ひとみ[1)]，寺地 沙織里[1)]，水間 敦士[2)]
1）東海大学医学部付属病院
2）東海大学医学部　内科学系　脳神経内科

B-4-4　神経学的後遺症を呈した植込型補助人工心臓装着患者の退院支援

大久 美紀[1)]，小倉 真理[2)]，千葉 光葉[2)]，小野寺 愛莉[2)]，片平 晋太郎[3)]，
齊藤 和智[4)]，武井 祐介[4)]，山内 正憲[4)]
1）東北大学病院　看護部　麻酔科
2）東北大学病院　看護部
3）東北大学病院　心臓血管外科
4）東北大学病院　麻酔科

B-4-5　外来看護師の在宅療養支援に対する取り組みと役割認識に関する研究

小澤 いずみ[1)]，山幡 朗子[2)]，柴 智香子[1)]，服部 貴子[1)]
1）愛知医科大学病院
2）愛知医科大学看護学部

B-5 群　多職種連携2

8月25日（日） 10:20～11:10　ギャラリー1
座長：新井 香奈子（滋賀県立大学）

B-5-1　秋田県における居宅介護支援事業所ケアマネジャーの在宅療養者に対する褥瘡予防の実態調査

菅原 舞
秋田大学医学部付属病院

B-5-2　**【演題取り下げ】** 在宅医療にて緑内障点眼治療に伴う副作用が多職種連携により改善が認められた一症例

西村 裕樹[1,2,3)]，清水 映輔[3)]，三浦 翔[4)]，佐野 瑞穂[1)]，伊藤 貴重[1)]，
中山 慎太郎[2)]，服部 匡志[1)]
1）医療法人慶眼会横浜けいあい眼科和田町院
2）株式会社OUI
3）慶應義塾大学医学部眼科学教室
4）森重訪問看護ステーション

B-5-3　訪問看護師による高齢者の快便に向けた多職種連携の実践

山本 初美[1)]，岡野 明美[2)]，三輪 恭子[2)]
1）多根訪問看護ステーション
2）大阪公立大学大学院看護学研究科

B-5-4　看護職員が行う入浴判断に影響を及ぼすデイサービスの現状

三好 加奈子[1)]，森 恵子[2)]
1）岡山大学大学院保健学研究科博士後期課程
2）岡山大学大学院保健学研究科

B-5-5　介護支援専門員が求める多職種事例検討会の運営方法
「わかる事例検討会WEBせんだい」参加者に焦点をあてて

大沼 由香[1)]，赤間 由美[2)]，太田 ゆきの[1)]，内藤 恵介[1)]，阿部 鮎美[3)]
1）岩手保健医療大学看護学部
2）山形大学医学部
3）社会福祉法人志和大樹会

B-6 群　テレナーシング／遠隔医療

8月25日(日) 11:20～12:10　ギャラリー1
座長：高橋 奈美（札幌市立大学）

B-6-1　腹膜透析療法を受ける高齢者へのテレナーシングによる自己管理意識と生活の質の変化の探索:混合研究法事例研究

SHAO XINXIA，亀井 智子
聖路加国際大学大学院

B-6-2　慢性閉塞性肺疾患在宅療養者のセルフマネジメントを促進する遠隔医療の有効性―システマティックレビューとメタアナリシス

戚 琳，亀井 智子
聖路加国際大学大学院

B-6-3　在宅慢性閉塞性肺疾患療養者への遠隔モニタリングに基づく遠隔医療の有効性:システマティックレビューとメタアナリシス

河田 萌生[1)]，亀井 智子[2)]，南 琴子[1)]，原田 智世[2)]，Qi Lin[1)]，志賀 悠[3)]，Shao Xinxia[1)]，東 亜季[3)]，猪飼 やす子[4)]，清水 恵[5)]，榎本 雪絵[6)]，河野 光伸[7)]，臺 有桂[8)]，服部 ゆかり[9)]，平原 優美[10)]，増田 和高[11)]，尾崎 章子[5)]
1）聖路加国際大学大学院看護学研究科博士課程
2）聖路加国際大学大学院看護学研究科
3）聖路加国際大学大学院看護学研究科修士課程
4）山梨県立大学看護学部・大学院看護学研究科
5）東北大学大学院医学系研究科　6）杏林大学保健学部リハビリテーション学科
7）金城大学大学院総合リハビリテーション学研究科　8）神奈川県立保健福祉大学
9）東京大学大学院医学系研究科
10）日本訪問看護財団/あすか山訪問看護ステーション
11）武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科

B-6-4　テレナーシングにおける遠隔身体観察を支援する視覚的な身体動作ナビゲーション手法の検討

内田 聡一郎[1)]，今井 良太[1)]，後藤 充裕[1)]，瀬下 仁志[1)]，亀井 智子[2)]
1）NTT人間情報研究所
2）聖路加国際大学大学院看護学研究科

B-6-5　「D to P with N」オンライン診療を活用した看護実践の効果と課題

光根 美保
中津胃腸病院訪問看護ステーションいちょう並木

B-7 群　在宅ケア技術

8月25日（日） 13:00～13:50　ギャラリー1
座長：正野 逸子（令和健康科学大学）

B-7-1　熟練看護師の精神科訪問看護における困難に対する看護

長谷山 遼[1,2]，笹木 弘美[3]
1）北海道科学大学　保健医療学研究科
2）医療法人重仁会　大谷地病院
3）北海道科学大学　看護学科

B-7-2　脊髄障害により重度の両下肢運動麻痺が残存する在宅での対象者に対する入浴介助方法の検討

西 紘希，泉 拓也，中島 幸子，小副川 亜衣，野中 由佳
訪問看護ステーション　よろこび

B-7-3　骨転移のあるがん患者の日常生活における困難に関する文献検討

河野 智一[1,3]，新井 香奈子[2]
1）滋賀県立大学大学院 人間看護学研究科 人間看護学専攻 高度実践看護学部門在宅看護分野
2）滋賀県立大学　人間看護学研究院
3）長浜病院訪問看護ステーション

B-7-4　在宅療養において人工呼吸器からの離脱が可能となった一例

山下 直美[1]，伊藤 愛[1]，北川 智子[1]，松が谷 美充[1]，阿部 明奈[1]，
稲田 敏樹[2]，塚本 伸男[3]
1）リハビリ訪問看護ステーションHIRO’S
2）在宅療養支援診療所ライフ千代田クリニック
3）定期巡回・随時対応型訪問介護看護泰山

B-7-5　訪問看護師による皮下輸液の実施状況と課題

森下 麻里菜，谷山 牧
国際医療福祉大学大学院

B-8 群　サービスの質

8月25日（日） 14:00～14:50　ギャラリー1
座長：岡本 双美子（三重大学大学院）

B-8-1　Covid-19流行以前の訪問看護師のコミュニケーションの種類と特徴

丸山 結衣[1]，平山 香代子[2]
1）慈恵医科大学附属柏病院
2）和洋女子大学看護学部看護学科

B-8-2　慢性疾患患者を支える外来看護師のアセスメント 看護介入の必要性の高い患者を捉える

竹中 英利子，川上 理子，森下 幸子
高知県立大学看護学部

B-8-3　難病患者による訪問看護のアウトカム評価

板垣 ゆみ[1]，中山 優季[1]，原口 道子[1]，松田 千春[1]，小倉 朗子[1]，
小森 哲夫[2]
1）東京都医学総合研究所
2）東京医療保健大学 / 多摩リハビリテーション病院

B-8-4　NST専門療法士の資格を有する訪問看護師の実践 経口摂取している在宅高齢療養者の低栄養を改善する食支援

内橋 恵
Nurture

B-8-5　介護職員の痰吸引研修終了後の課題及び、訪問看護師によるフォローアップの現状と課題

小枝 美由紀[1)]，田川 由香[2)]，久保 好子[3)]，久保処 真弓[4)]，
黒岩 美奈子[5)]，信川 千賀子[6)]，岩崎 美智子[7)]
1）神戸女子大学看護学部　2）明石市医師会訪問看護ステーション
3）順心会訪問看護ステーション別府　4）あべいすと訪問看護リハビリセンター
5）訪問看護ステーションさくら　6）おかもと訪問看護ステーション垂水
7）もみじ訪問看護ステーション

C-1 群　教育・人材育成1

8月24日（土）13:00～13:50　ギャラリー2
座長：江本 厚子（一宮研伸大学）

C-1-1　新卒訪問看護師の新任期におけるコンピテンシー

大月 真弓，菊地 ひろみ
札幌市立大学大学院看護学研究科

C-1-2　「A訪問看護センターおけるデスカンファレンスの導入の効果と課題」

江口 真知子[1)]，中瀬 美穂[1)]，丸山 加寿子[2)]
1）ケアクリ看護センター
2）大阪市立大学大学院看護学研究科後期博士課程

C-1-3　在宅ケアの暴力・ハラスメント対策研修の臨床活用への可能性
～研修後アンケートより～

武 ユカリ
森ノ宮医療大学

C-1-4　併設する療養通所介護を活用した訪問看護事業所での新卒看護師の育成
新卒看護師の就業後一年を振り返ったレポートから

山田 真理子，神﨑 喜代子
楽らくサポートセンター　レスピケアナース

C-1-5　オンライン会議システムを用いた在宅ケア従事者を対象とした研修会の活動報告

吉丸 春香[1,2)]，森山 薫[2)]
1）広島大学大学院 医系科学研究科
2）にじのはな在宅看護センター

C-2 群　教育・人材育成2

8月24日（土）14:00～14:50　ギャラリー2
座長：菊地 ひろみ（札幌市立大学）

C-2-1　在宅看護学実習を行うことでもたらされる訪問看護事業所への効果

河野 和歌子[1)]，國丸 周平[2)]，新井 香奈子[2)]
1）友仁訪問看護ステーションすずらん
2）滋賀県立大学

C-2-2　訪問看護事業所におけるクリニカルラダー導入がワークモチベーションに与える影響の検討

齋藤 緑[1)]，伊藤 絵梨子[2)]
1）スギナーシングケア株式会社
2）横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野

C-2-3　訪問看護人材育成を目的とした同行訪問プロセスの現状と課題(第1報)
訪問看護師への質問紙調査結果より見えた経験内容

八木 亜希[1)]，外井 智美[1)]，吉沢 秀子[1)]，藤田 恵[1)]，岡部 明子[2)]
1）タツミ訪問看護ステーション湘南台
2）東海大学医学部看護学科（非常勤）

C-2-4　訪問看護人材育成を目的とした同行訪問プロセスの現状と課題(第2報)
訪問看護師への質問紙調査の自由記載から見えた意義と課題

藤田 恵[1)]，外井 智美[1)]，吉沢 秀子[1)]，八木 亜希[1)]，岡部 明子[2)]
1）タツミ訪問看護ステーション湘南台
2）東海大学医学部看護学科（非常勤）

C-2-5　訪問看護導入期における訪問看護管理者の臨床判断に対する重要度の認識と実践
脳血管障害および認知症を持つ利用者について

小林 裕美[1)]，乗越 千枝[2)]
1）四天王寺大学　看護学研究科
2）四天王寺大学　看護学部

C-3 群　教育・人材育成3

8月24日(土) 15:00～15:50　ギャラリー2
座長：戸村 ひかり（東京都立大学大学院）

C-3-1　新カリキュラムでの「地域・在宅看護論実習」を展開するために
～過去の実習の文献検討より～

菅原 千恵子
東北福祉大学健康科学部保健看護学科

C-3-2　ルーブリック評価からみる在宅看護学実習における学生の学修認識

乗越 千枝[1)]，小林 裕美[2)]，矢野 眞理[1)]，金本 純子[1)]
1）四天王寺大学看護学部
2）四天王寺大学大学院看護学研究科

C-3-3　Augmented Reality(AR)を活用した在宅における気管内吸引演習プログラムの開発と評価

浅海 くるみ[1)]，大木 正隆[1)]，田仲 浩平[2)]
1）東京工科大学医療保健学部
2）東京工科大学医療保健学部臨床工学科

C-3-4　在宅看護学実習前後におけるARシミュレーター演習中のダブルタスク下でのコミュニケーションスキルの変化に対するKH Coderを用いた分析

門野 杏子[1)]，河野 あゆみ[2)]，岡本 双美子[3)]
1）大阪公立大学看護学部
2）大阪公立大学看護学研究科地域包括ケア科学分野
3）三重大学大学院医学系研究科看護学専攻

C-3-5　**【演題取り下げ】**療養生活のイメージを育成するバーチャル・リアリティ教材

楳田 恵子
関西国際大学保健医療学部看護学科

C-4 群　地域包括ケアシステム1

8月25日（日） 9:20～10:10　ギャラリー2
座長：田村 須賀子（富山大学）

C-4-1　地域を支える在宅療養支援診療所の取り組みについて
― 2事例を通して実践の報告 ―
山本 悦子
医療法人社団翔洋会　辻内科循環器科歯科クリニック

C-4-2　定期巡回随時対応型訪問介護看護の強みと課題
～管理者の視点から～
米田 夏希[1)]，片平 伸子[2)]
1）笑生訪問看護ステーション
2）国際医療福祉大学大学院

C-4-3　看護小規模多機能型居宅介護における利用者のニーズに合った自事業所の訪問サービスの特色
低血糖を早期に発見し対処につなげられた事例より
山橋 直子
生活協同組合コープみらい・コープみらい四街道訪問看護ステーション

C-4-4　地域包括ケアシステムにおける看介連携の確立に向けて
A看護小規模多機能型介護の管理者の語りから
畑 吉節未
関西国際大学

C-4-5　訪問入浴介護サービスの持続可能性を検討する上での課題
渡辺 忍，鶴見 三代子，髙村 祐子
茨城県立医療大学保健医療学部看護学科

C-5 群　地域包括ケアシステム2

8月25日（日） 10:20～11:10　ギャラリー2
座長：板谷 智也（宮崎大学）

C-5-1　新規要支援高齢者の5年間介護保険支出額と障害調整生命年を用いた費用効果分析
三浦 剛[1)]，河野 あゆみ[2)]
1）大阪市立大学大学院看護学研究科
2）大阪公立大学大学院看護学研究科

C-5-2　在宅療養支援診療所を対象とした経済問題のある高齢患者に対する紹介元の医療機関の支援の状況
竹本 与志人[1)]，杉山 京[2)]，合田 衣里[3)]，桐野 匡史[1)]
1）岡山県立大学保健福祉学部
2）大阪公立大学大学院生活科学研究科
3）新見公立大学健康科学部

C-5-3　在宅療養支援診療所を対象とした高齢患者の経済問題の解決に向けた支援要請の類型化
杉山 京[1)]，合田 衣里[2)]，桐野 匡史[3)]，竹本 与志人[3)]
1）大阪公立大学大学院生活科学研究科
2）新見公立大学健康科学部
3）岡山県立大学保健福祉学部

C-5-4　介護保険施行2000年以降の中国帰国者および中国帰国者1世の「在宅介護」に焦点をあてた文献検討

YAN QIJUN[1)]，牛久保 美津子[2)]
1）群馬大学大学院保健学研究科博士前期課程
2）群馬大学大学院保健学研究科看護学講座

C-5-5　外国人高齢者および家族を支援する地域包括支援センター職員の困難と対処

伊藤 裕子[1)]，古田 加代子[1)]，山本 理絵[2)]
1）愛知県立大学看護学部
2）愛知県立大学教育福祉学部

C-6 群　地域包括ケアシステム3

8月25日（日） 11:20～12:00　ギャラリー2
座長：井上 高博（名古屋市立大学大学院）

C-6-1　都市部団地居住者の社会的フレイルの現状と男女別の比較

山本 なつ紀[1)]，内山 映子[2)]，永田 智子[1)]
1）慶應義塾大学 看護医療学部
2）慶應義塾大学院 政策・メディア研究科

C-6-2　コロナ禍を経た地域活動の参加に対する都市在住高齢男性の意識＜第1報＞

菊池 有紀[1)]，塚原 ゆかり[2)]
1）東京医療保健大学千葉看護学部
2）湘南医療大学保健医療学部

C-6-3　コロナを経た地域活動の活動継続に対する都市在住高齢男性の意識＜第2報＞

塚原 ゆかり[1)]，菊池 有紀[2)]
1）湘南医療大学保健医療学部
2）東京医療保健大学千葉看護学部

C-6-4　地域の既存コミュニティへの参加につながらない住民の特徴

石川 志麻
慶應義塾大学看護医療学部

C-7 群　組織管理

8月25日（日） 13:00～13:50　ギャラリー2
座長：杉田 由加里（千葉大学大学院看護学研究院）

C-7-1　訪問看護における直接的なケアを補完するICT利活用ニーズ：SCATを用いた質的データ分析

坂本 年生[1,2)]，森田 瑞樹[1,3)]
1）岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科
2）梅花女子大学看護保健学部看護学科
3）岡山大学医学部保健学科

C-7-2　訪問看護におけるICTを活用した他機関との情報共有

田川 由香[1,8)]，久保 好子[2,8)]，久保処 真弓[3,8)]，黒岩 美奈子[4,8)]，
小枝 美由紀[5,8)]，信川 千賀子[6,8)]，岩崎 美智子[7,8)]
1）明石市医師会訪問看護ステーション　2）順心会訪問看護ステーション別府
3）あべいすと訪問看護リハビリセンター　4）訪問看護ステーションさくら
5）神戸女子大学看護学部　6）おかもと訪問看護ステーション垂水
7）もみじ訪問看護ステーション
8）兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会 訪問看護質向上委員会

C-7-3　在宅療養中の2型糖尿病患者における、患者教育の継続がHbA1cに与える影響

相島 美彌[1)]，奥田 昌子[2)]，恋中 理恵[2)]，神保 昌世[2)]，宮田 佳穂里[3)]，
高水 佳代[2)]，岡本 麻里[2)]，田中 君枝[2)]，岡田 泰臣[2)]，菊山 教子[2)]
小西 敬一[2)]，岩角 麻衣[2)]，廣西 和代[2)]，東本 桂[2)]，柏木 知美[2)]，
西 未知子[2)]，山本 陵平[4)]，大槻 奈緒子[5)]
1）社会福祉法人夢の会　はぴれすと訪問看護ステーション
2）橋本市民病院看護部　　3）橋本市民病院診療部
4）大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター　　5）大阪公立大学看護学部

C-7-4　訪問看護ステーション看護管理者のワーク・エンゲイジメント向上プログラムの開発およびその効果の検証

中村 眞弓[1)]，瀬在 泉[1)]，内野 小百合[1)]，一宮 賢司[2)]，水上 勝義[3)]
1）防衛医科大学校　医学教育部看護学科
2）訪問看護ステーションANSA
3）筑波大学 人間総合科学学術院　人間総合科学研究群

C-7-5　三重県A地域の訪問看護ステーションにおける新型コロナウイルス感染症流行に関連して生じた課題

中村 いお美[1)]，北井 真紀子[1)]，東川 亜依子[2)]，春名 誠美[1)]，
多次 淳一郎[1)]
1）四日市看護医療大学　看護医療学部　看護学科
2）地域医療機能推進機構　四日市羽津医療センター付属訪問看護ステーション

C-8 群　災害支援

8月25日（日） 14:00～14:40　ギャラリー2
座長：河原 加代子（東京都立大学）

C-8-1　自治体の委託を受けた訪問看護師が健康観察した新型コロナウイルス感染症陽性自宅療養者への支援の実態

山辺 智子，平原 優美
公益財団法人日本訪問看護財団

C-8-2　コロナ禍3年間で訪問看護師が体験した利用者の状態悪化と看護提供上の苦闘：質的研究

飯野 愛稀[1)]，牛久保 美津子[2)]，柏瀬 淳[2)]，橋本 紗織[2)]
1）群馬大学医学部附属病院
2）群馬大学大学院保健学研究科

C-8-3　群馬県の訪問看護師の減災意識と医療的ケアを必要とする在宅療養者に対する減災対策

遠藤 祐理子[1)]，柏瀬 淳[2)]，牛久保 美津子[2)]
1）東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
2）群馬大学大学院保健学研究科

C-8-4　熊本地震における被災就労者が災害直後に抱える困難感

古賀 佳代子
福岡大学医学部看護学科